



































チャレンジ項目記入数

13

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念を明文化し、「お客様への感謝の気持ちを忘れずお客様の幸福を追求する」事を行動指針とし、顧客の目に留まるところに掲示するとともに、社内においてはミーティングの際、反省や目標などを話し合いを行い、全員で意識を共有している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令順守の規定とマニュアルがあり、従業員に向けて回覧で事例を周知させ同様の問題が起こらないよう徹底し法令順守の重要性を発信している。 お客様にも、法令順守の取り組みを掲示板にて開示している。 定期的にコンプライアンス研修を行うとともに注意喚起の掲示板を設けている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		正当な営業行為の遵守を社内徹底し、不正競争行為に関与しないよう、保険募集に関する注意事項として明文化したものを従業員に書面配布するなどし、周知徹底している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		営業活動をするにより社会・環境に与える影響にどんなものがあるか課題別に責任者を決め、毎月のミーティングなどで話し合っている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許・商標・著作権などの侵害排除について規定を設けるとともに知的財産の創造性を育むため研修等に積極的に参加し優れた人材を育成してる。 また、法人のお客様に対してサイバーセキュリティ特約をおすすめするなど知的財産の保護に力を入れている。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の取り扱いについて、体制を整備し情報管理ルールの周知徹底を図っている。 プライバシーポリシーに加え、情報漏洩防止ポスターを作成し掲示している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		契約者に災害発生の有無や状況等を確認し、災害が発生していれば速やかに詳細確認を行いお客様の安心へつなげる。日頃から定期的にお声がけをすることで契約者様との信頼を深め、適切な商品提案や業務改善に役立てている。自動車整備会社など、取引業者とも信頼関係を築き、整備やレッカーなどを必要としているお客様にアテンドしている。															16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	事業継続計画(BCP)を策定し災害避難訓練を年2回行っている。顧客情報は保険会社と共有しバックアップできる体制を整えている。発電機や高圧洗浄機も常備しており災害対策に役立てている。契約者へはマイページの登録を勧め災害時においても自己管理できるシステムを周知している。									9		11	13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	法人代表者・役員が高齢になりつつあるため後継者育成に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17


















チャレンジ項目記入数

13

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用、教育、登用、福利厚生などの雇用条件および職場環境において差別しない体制・運営を心がけるとともに、就業規則に(セクシャルハラスメントの防止)項目を設け、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職場での心理的安全性を尊重し、従業員間で声掛けしやすい環境をつくりコミュニケーションを取りやすくすることで、業務の効率化や疑問点の早期解消へつなげ業務や職場に対するストレスの軽減を図っている。社有車にはドライブレコーダーを取り付け事故防止を徹底している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金等の原則に沿って就業規則を定め、従業員(正社員・パート)の公正な待遇を行っている。 賃金・人事評価・職能・職務基準など年一回以上、役員等で見直している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		保険募集におけるIT化を進めることで、各種煩雑な書類作業や金銭管理等の作業削減を実現し、労働時間の短縮や有給休暇の取得奨励を行っている。また、家事や育児、ボランティア活動への積極的参加を推進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		商品内容の理解・把握及びお客様へのご提案例などの研修を定期的に行っている。また、研修費を支給し外部研修への積極的参加を推奨している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		交通事故等への注意喚起や、感染症対策として社内での手洗い、消毒等を基本とした健康増進への取り組みの促進を行っている。 社員は毎年健康診断を受診している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進、昇格等に人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	消毒やマスクの着用、定期的な換気に加えて 研修や勉強会のリモート化も行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	超AIプランニングによる見積りやお客様のニーズに合わせたご提案、手続きや支払の電子化を進めている。 マイページでお客様が証券等をより管理しやすくする為、デジタル化、オンライン化を推進している。								8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

チャレンジ項目記入数

13

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		お客様のご意向をしっかりと把握した商品提案や説明、迅速で丁寧な事故対応など、お客様にご満足いただけるよう取り組んでいる。 重要事項説明書を交付し、お客様からのお声をサービス向上に役立てるため、関係者で共有、活用している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		障がい者、高齢者に特定せず、お客様が安全に入室できるよう室内段差を撤廃している。 難聴の方が来店されても対応できるよう、耳マークをカウンターに設置するなど、柔軟に対応できるようにしている。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	地元食材を購入し、子ども食堂へ寄付している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域活動や寄付、福祉活動に積極的に取り組んでいる。 地域の清掃活動やこども食堂へのボランティアなど積極的かつ定期的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ハザードマップやリスクマップなどを活用した防災意識の向上と事前準備の為の情報提供に取り組んでいる。社内においては定期的に災害避難訓練を行っている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	地元消防団への積極的加入を推奨している。現在19年加入社員、10年加入社員が在籍しており消防団の活動から得た知識を他の社員にも共有している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	スマホやタブレットからアクセスすることで土砂災害を疑似体験できる東京海上日動の「災害体験AR」などを活用し、お客様の火災保険等への関心を深めてもらい提案に役立てている。また、災害時に自身の加入保険の内容把握ができるよう、マイページの登録を契約者様に促している。 また、土砂災害や水災で車を押し流されて行方不明になってしまった場合、位置情報の把握ができ迅速な保険金の支払につながるため、東京海上のDAP(ドライブレコーダー)設置を推奨している。										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	農業後継者不足に悩む地域において子どもたちと農業体験を行っている。		2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	